

「ふくすいき

令和4年7月号

～福水企～」通信



企業団キャラクター
ビュータくん

この「ふくすいき～福水企～」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

イベント等の詳しい情報等が得られるように、タイトルにはできる限り URL を埋め込んでいます。➡ (埋め込みマーク)

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 企業団・構成団体の動き

● 福岡地区水道企業団ブロック担当者会議【開催しました】〔6/17(金)～7/4(月)〕

- 6月17日(金) 宗像ブロック(宗像地区事務組合)
- 6月22日(水) 糟屋ブロック(古賀市、宇美町、志免町、須恵町、粕屋町、篠栗町、久山町、新宮町)
- 6月23日(木) 糸島ブロック(糸島市)
- 6月27日(月) 福岡ブロック(福岡市)
- 7月4日(月) 筑紫ブロック(大野城市、筑紫野市、太宰府市、春日那珂川水道企業団)

ブロックごとに会議を開催し、構成団体の水道担当課長及び担当者に企業団事業の概要説明を行うとともに意見交換を行いました。 <総務課 赤間>



右：糸島ブロックでの会議の様子

【企業団からの説明事項】

- 1 牛頸浄水場の維持管理の強化について
- 2 管路整備事業の推進について
- 3 その他事業(詳細説明は省略)
 - (1) 牛頸浄水場の改良・更新事業について
 - (2) 海水淡水化センターの設備更新事業について
 - (3) 事業認可の変更について
 - (4) 福岡導水施設地震対策事業について
 - (5) 多々良系導水管(可とう管)更新工事について
 - (6) 水道施設台帳システムの整備について
- 4 交流事業及び広報について
- 5 第14次財政収支計画(令和5～8年度)の策定及び長期財政収支見通し2018の見直しについて

●日本水道協会第100回総会【出席しました】〔6/23（木）東京都千代田区〕

公益社団法人日本水道協会の第100回総会が東京都千代田区の砂防会館で開催され、当企業団からは中村企業長と職員1名が参加しました。

総会では、役員の変更や令和3年度決算が審議され、採択されました。また、令和4年度予算や令和5年度水道関係予算の陳情、神東塗料(株)の不適切行為に係る日水協の対応等について報告を受けました。

さらに、陸上自衛隊第一師団第1後方支援連隊補給隊長3等陸佐による「自衛隊の災害派遣について」の講演を聴講しました。

総会後は、令和5年度水道関係予算等について、国会議員に対する陳情活動を行いました。

<計画調整課 松尾>

●筑後川水道三企業団協議会応急給水活動実地体験【参加しました】〔6/28（火）福岡県南広域水道企業団〕

筑後川流域の3企業団（福岡県南広域水道企業団、佐賀東部水道企業団、当企業団）で構成する筑後川水道三企業団協議会の事務部会主催の研修（応急給水活動の実地体験）が行われ、3企業団合わせて16名の職員が参加しました。

訓練に先立ち、平成28年4月に発生した熊本地震時の応急給水災害派遣の状況について、佐賀東部水道企業団から説明がありました。地震発生の翌日に応急給水の要請があり、午後には応急給水班と情報収集班が熊本へ出発したそうです。余震も続く中の活動だったとのことでした。

応急給水活動の実地体験では、実際に給水車（容量1,600ℓ）や給水袋（6ℓ）を用いて訓練を行いました。最初に給水車へ水の補給を行い、その後、給水車から給水袋への直接給水を行いました。給水袋は種類があり、各自2種類の給水袋で体験を行い、2回給水を行いました。2回目には皆さん慣れた手つきで給水をされていました。給水袋を初めて使用しましたが、リュックのように背負うこともできるので、思っていたよりは重さを感じずに実地体験をすることができました。災害時に備えて日頃からこのような体験をすることは大切だと感じました。

（総務課 牟田）



●「ふくちく緊急かけつけ隊」、災害復旧活動への決意を表明〔6/20（月）〕

令和4年6月20日、民間事業者の有志6社^注が企業団を訪れ、災害が発生した時に企業団の送水管路の復旧活動に貢献したいとの決意を表明しました。6社は「ふくちく緊急かけつけ隊」を結成し一致団結して取り組む決意を趣意書に表し企業長に手渡しました。

企業団の送水管路は、福岡都市圏約260万人に水道用水を届ける重要な管路です。その他の管路も含めて総延長約180kmにおよびます。

来年、企業団が創設50周年を迎えますが、創設時期に設置した管路の老朽化が進んでいます。

また、警固断層帯等を震源とする大規模地震への備えとして管路の耐震化を進めており、最重点区間が令和3年度に完成しました。

このようなハード面での施設整備に加え、想定を超えた災害に対するソフト面での応急復旧体制の強化も進めなければなりません。

災害時にいち早く復旧に駆けつけるという6社の熱い思いを受け取り、企業団にとってこれ以上心強い仲間はいないと大変感謝しています。今後は、決意を実践に活かせるように防災協定の締結を検討するとともに、さらに仲間の輪が広がることを期待しています。

＜施設課 井ノ畑＞

注) 民間事業者の有志6社：(株)大島組（発起人代表）、基聖産業(株)、(株)勝組、(株)さくら工業、みなみ道路工業(株)、(株)ニシトミ興産 ※いずれも企業団登録の管工事Ⅱ種業者



総結成趣意書を中村貴久企業長（左から3人目）に手渡す(株)大島組大島直也代表取締役と「ふくちく緊急かけつけ隊」のメンバー

●福岡都市圏「水」キャンペーン2022【開催されます】〔8/1（月）～8/7（日）福岡都市圏各市町〕

水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について国民の関心を高め、理解を深めるため、毎年8月1日を「水の日」、この日を初日とする1週間(8月1日～7日)を「水の週間」として、水の大切さについての普及啓発活動が全国的に行われています。

この「水の週間」に、福岡都市圏の各市町では、市長・町長をはじめ水道関係職員の皆さんが街頭に立ち、啓発チラシと有明海産の「福岡のり」を住民の皆さんに手渡ししながら、「水の大切さ」と「筑後川のめぐみ」について呼びかけます。

当企業団も、8月1日（月）にJ R博多駅前広場において実施される福岡都市圏広域行政事業組合主催の街頭キャンペーンに参加します。

＜総務課 田子森＞

日 時 令和4年8月1日（月） 10:00～10:30

開催場所 J R博多駅（福岡市博多区博多駅中央街）

問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合 TEL 092-733-5004



J R博多駅での街頭キャンペーン開会式（令和元年）

■ 水源地域との交流事業

7月、8月の予定

●合所ダム水源の森を守る森林セラピー事業【参加者募集】〔9/3（土）うきは市〕

福岡都市圏で使用される水道水の約3分の1は筑後川から来ています。

筑後川の水源地域である「うきは市」には、福岡都市圏に水を供給する合所ダムがあります。

合所ダムの水源地のひとつ、日本棚田百景に選ばれた「つづら棚田」をめぐる森林セラピー体験と森林保全活動、耳納連山の豊かな自然を満喫するグランピング（BBQ、川遊び）などを行います。

筑後川のめぐみや自然環境を守る大切さを学んでいただくとともに、福岡都市圏の水源である「うきは市」の豊かな魅力を感じてください。

参加希望の方は下記により申し込みください。



つづら棚田

記

- 1 日時 令和4年9月3日（土） 8:00～17:00（少雨決行、荒天中止）
 - 2 集合・解散場所 福岡市役所（福岡市中央区天神1丁目8番1号）
 - 3 実施場所
 - つづら棚田森林セラピーロード（うきは市浮羽町新川地区）
 - ※ガイドの方の案内で森林セラピー体験（約1時間、山道を歩きます）
 - 馬場キャンプサイト（同 田籠地区）
 - ※地元産の野菜などを使ったバーベキュー（昼食）
 - 合所ダム上流の隈上川での水遊び
 - つづら棚田周辺 森林保全活動（山林の保水力向上のためウッドチップを敷く）
 - 「道の駅うきは」での休憩、ショッピング など
 - 4 参加料 無料（昼食を含む）
 - 5 応募要領
 - (1) 応募締切 令和4年8月12日（金）当日消印有効
 - (2) 応募資格 福岡都市圏17市町在住者（現住所が福岡都市圏にある方）
 - (3) 募集定員 30名 ※定員を超えた場合は抽選
 - (4) 応募方法 「ハガキ」又は「Eメール」に「森林セラピー体験・参加希望」を明記し、参加を希望される方の ①氏名（ふりがな） ②郵便番号 ③住所 ④年齢 ⑤連絡先（携帯電話番号） ⑥その他配慮してほしい事項（アレルギー等）を記入し、下記応募先に郵送（送信）
 - (5) 応募先（問い合わせ先）

〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1 福岡市役所6階
福岡都市圏広域行政事業組合事務局「森林セラピー担当」
電話 092-733-5004 Eメール fukuokatoshiken@nifty.com
- ※詳しくは、福岡都市圏広域行政事業組合のホームページ（<https://www.fukuoka-tosiken.jp/>）をご覧ください。

【新型コロナウイルスへの対応について】

実施日に福岡都市圏又はうきは市でまん延防止等重点措置以上の措置が取られた場合は、事業を中止します。

参加される方には、受付時の検温、国・県が示す基準でのマスクの着用、手指の消毒、バス車内での食事の禁止など感染拡大防止策にご協力いただきます。

■ 水源地域の主なイベント **【お出かけください】**

7月、8月の予定

● 吉井祇園祭〔7/21（木）・22（金）うきは市吉井町〕

（うきは市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

見事な飾り山笠や祇園囃子、夜店等でにぎわう夏の一大風物詩です。
高さ約 10mの勇壮華麗な山笠が建ち、人々が祇園囃子の調べに誘われて、夏の夜の涼を楽しめます。

皆さま、お誘い合わせのうえ、是非お越してください。

日 程 令和4年7月21日（木）

～7月22日（金）

おみこしの出発 13:30～

開催場所 祇園神社、白壁交流広場（うきは市吉井町）

問い合わせ先 観光会館 土蔵 TEL 0943-76-3980



● 日田祇園祭〔7/23（土）・24（日）日田市 隈・竹田、豆田地区〕

（日田市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

約 300 年の伝統を誇る日田の夏の伝統行事。疾病や風水害を払い、安泰を祈念するこの祭りでは、絢爛豪華な山鉾が祇園囃子の音色とともに、隈・竹田地区、豆田地区の街並みを巡行します。

また、夜には提灯を飾り付けた優雅な「晩山」の巡行で、祭りは一気に最高潮に達します。

日 程 令和4年7月23日（土）

24日（日）

開催場所 日田市 隈・竹田地区、豆田地区

問い合わせ先 日田市観光課 TEL 0973-22-8210



ユネスコ無形文化遺産

●子ども太鼓フェスティバル〔7/17（日）久留米市〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

筑後川の恵みに感謝して8月3日・4日に開かれる「水の祭典久留米まつり」のプレイベント。元気な子どもたちの迫力ある太鼓演奏で、今年も祭りの幕が開けます。

日 時 令和4年7月17日（日）11:00～
開催場所 久留米シティプラザ
ザ・グランドホール
問い合わせ先 くるめ水の祭典振興会事務局
TEL 0942-31-1717

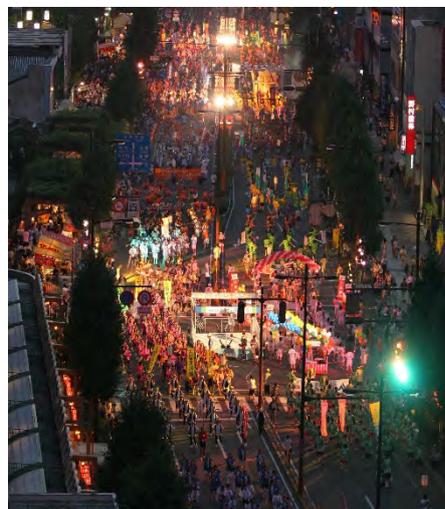


●第51回水の祭典久留米まつり〔8/3（水）・4（木）久留米市〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

久留米の夏の一大イベント「第51回 水の祭典久留米まつり」。マーチングやストリートパフォーマンス、太鼓響演会、一万人のそろばん総踊り、有馬火消しの祭典など、たくさんの催しが開催されます。

日 程 令和4年8月3日（水）
～8月4日（木）
開催場所 久留米市六ツ門町周辺
問い合わせ先 くるめ水の祭典振興会事務局
TEL 0942-31-1717



●第363回筑後川花火大会〔8/5（金）久留米市〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

水天宮の奉納花火が始まりとされ、350年以上の歴史を持つ伝統的な花火大会です。

例年は、約18,000発の花火が2か所同時に点火され、夜空を彩っていましたが、コロナ禍で2年連続中止となっておりました。

今年は、打ち上げ数を約9,000～10,000発に減らし、時間も90分から30分に短縮されます。仕掛け花火は行われません。市内6か所に設けられる観覧会場では、マスク着用の上、手指消毒等の感染防止へのご協力をお願いします。

日 時 令和4年8月5日（金）19:40～20:10
※ 荒天時は7日（日）に延期。
開催場所 久留米市筑後川河川敷
問い合わせ先 筑後川花火大会実行委員会 TEL 0942-32-3207



● **甘木川花火大会** ながれかんじょうほうようかい **流灌頂法要会** **〔8/20 (土) 朝倉市小石原川甘木橋下流〕**

(朝倉市から情報提供いただきました。)

約 4,000 発の大小の花火と 200mに所せましと仕掛けられる花火は夜空を色鮮やかに照らし、一段と美しく川面に映ります。

また、祖先の御霊を慰め、家内安全を祈願するため、流灌頂法要会が行われています。

日 時 令和 4 年 8 月 20 日 (土)
花火打ち上げ 19:40～

※流灌頂法要会

盆踊り大会 中止

施餓鬼供養・灯籠流し 20:30～

※雨天順延 8 月 21 日 (日) または 24 日 (水)

開催場所 小石原川甘木橋下流

問い合わせ先 朝倉商工会議所 TEL 0946-22-3835



水源情報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日(土日祝を除く。)最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、**「水源情報」**が載っていますので、見てね!!



・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>



編集後記

最近、どのようなテレビを見ていますか？

若者のテレビ離れも一部で言われていますが、我が家のリビングでは、テレビがバックグラウンドビデオ (B G V) のように流れています。そのような中、録画しても観る番組に NHK の「プラタモリ」があります。

「進撃の日田“困まれた世界”の宝とは？」というお題でタモリさんたちが訪れたのが、水源地の日田市。昨年 2 月 2 週にわたり放送されました。

NHK が深夜に放映していたアニメ「進撃の巨人」の原作者諫山創さんの出身地でもあることからのタイトルですが、一子相伝で 300 年続いている陶器の里「小鹿田焼 (おんたやき)」も紹介されました。放送のほぼ 1 か月後、新型コロナウイルス感染症対策措置が全国解除されたのを機に、小鹿田焼の窯元を訪ねました。



狭い谷の中にある高低差のある敷地を工夫し、スペースを確保した駐車場には、大分県外ナンバーの車もチラホラ。

見学中の窯元では「撮影はどんな感じでした?」「ここ映っていたね。」の談笑も聞こえてきます。やはりテレビの影響力は大きいですね。

壁には、写真のようにポスターが貼られ、火が入れられた立派な登り窯、川から引いた水を使って陶土を細かく砕く杵と臼の音は風情があります。やはり現地に行ってみ聞きすれば、水を動力にした先人の知恵への感動もひとしおです。



唐臼



登り窯

<まるも>

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています!!

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください!!

よろしく申し上げます。

たくさんの情報提供を
お待ちしております!!



～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

福岡地区水道企業団では、企業団ホームページや SNS（Twitter、Facebook ページ）を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事や SNS で発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思われた方は、ぜひ、SNS の機能（リツイートやシェアなど）を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団 H P

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Twitter

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 Facebook ページ

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 YouTube ページ

YouTube JP

福岡地区水道企業団

